



※キャンペーン期間:12月~3月!!※

大腸がんチェックキャンペーンのご案内

期間限定



1回法より
精度の高い
2回法

12月~3月のキャンペーン期間中に限り、

通常 890 円の検査キットが

400円

大腸がんは・・・

定期的に検査を受けて早期発見・早期治療

ができれば、**95%**が治る病気です!

※厚生労働省がん研究助成金「地域がん登録の制度向上と活用に関する研究」H19年度報告書

松江生協の大腸がんチェックキットは、自宅で都合の良いときに

手軽にチェックできます! 所要時間 **20分!!**

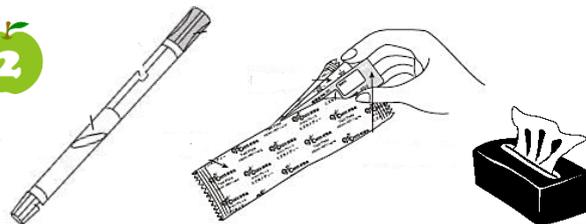
簡単! 4ステップ

1



薄紫色の採便棒を容器から取り出し、
採便棒で便の表面をまんべんなくこすり取ります。
便を取ったら容器に戻して、数回振って下さい。

2



採便棒の入った容器と、判定プレートと、
ティッシュを準備!

3

1~2 滴捨てて

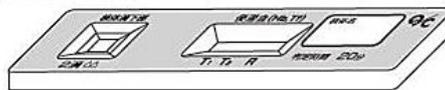


左の小窓に2滴たらしす

ティッシュに1~2 滴捨ててから、判定プレートの
左側の小窓に2滴たらしす。

4

~20分待ちます~



20分後、判定部に出現する線で陰性か陽性か
チェックします。

詳しくは裏面をご覧ください♪

自覚症状がない時からまず**検診!**

便潜血検査で検診への
第一歩をスタートしましょう!

【お問い合わせ・申し込み先】
松江保健生活協同組合 地域担当課
TEL: 0852-27-3774
FAX: 0852-32-9371



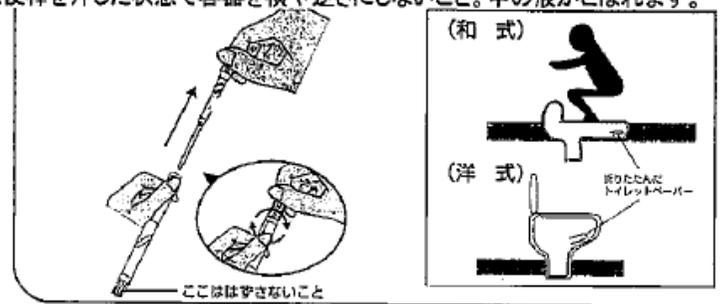
1 準備 採便の前に行なって下さい

①ラベルをひらいて氏名を記入。
 (撥水性ラベルのため、記入に水性ボールペンは使わないでください。)

記入後は元通り本体に巻きつける。



②うす紫色の採便棒を左に回し取り外す。
 採便棒を外した状態で容器を横や逆さにしないこと。中の液がこぼれます。

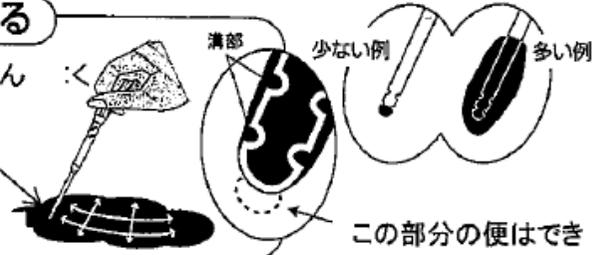


2 便をこすり取る

溝部で表面をまんべんなく、こすり取る
 先端から1cm程度と

溝部 少ない例 多い例

この部分の便はできるだけ取り除く。



3 便をとったら容器にもどす

室温で20分静置して判定
 別の日に判定の場合は
 冷蔵所に保存

右へ軽くまわしながらしっかり押し込む。

一度押し込んだら再び抜き取らないこと



<測定方法>

- ①同封の採便の方法に従って便を採取してください。
- ②採便後は3日以内に判定をしてください。
- ③採便容器の白いキャップをはずし、最初の3滴は捨ててください。
- ④反応容器をアルミ袋から取り出し、2滴を検体滴下部（左の小さい四角）に滴下してください。
- ⑤室温で20分静置して反応をみます。

<判定>

①下の図に沿って判定してください。

陽性 (+)	便潜血 (Hb, Tf) T1 T2 R	便潜血 (Hb, Tf) T1 T2 R	便潜血 (Hb, Tf) T1 T2 R
	判定部(R)にラインが1本出現し、判定部(T)にもラインが1本出現した場合は、陽性と判定してください。		
陰性 (-)	便潜血 (Hb, Tf) T1 T2 R		
	判定部(R)のみにラインが1本出現した場合は、陰性と判断してください。		
再検査	便潜血 (Hb, Tf) T1 T2 R	便潜血 (Hb, Tf) T1 T2 R	便潜血 (Hb, Tf) T1 T2 R
	判定部(T)のラインの出現の有無にかかわらず、判定部(R)にラインが出現しなかった場合は、検体量不足等の操作上のミスが考えられます。再度、操作法の欄を確認の上、検査を行なってください。		